

令和7年度 推薦入学者選抜〔自己推薦〕募集要項

鹿児島県立市来農芸高等学校

1 趣旨

本校の求める生徒像（スクール・ポリシー、特にアドミッション・ポリシー）を理解し、本校への入学が自己の特徴や長所を最大限生かせると考える生徒の入学を促進し、学校の更なる活性化に資する。なお、スクール・ポリシーは本校公式ホームページに掲載している。

2 推薦入学者数

農業科	募集定員（40人）の30%（12人）以内（ただし、学校推薦を含む）
畜産科	募集定員（40人）の30%（12人）以内（ただし、学校推薦を含む）
環境園芸科	募集定員（40人）の30%（12人）以内（ただし、学校推薦を含む）

3 学科の特色

(1) 農業科

ア 農業の基礎を学習し、農業への興味・関心を高める。

イ 作物の生産・加工・販売など、フードシステムを体系的に学習し、商業科目も導入し、6次産業化に適応できる人材を育成する。

(2) 畜産科

ア 家畜の生理・生態・繁殖の基礎的知識・技術を習得し、農業及び畜産への興味・関心を高める。

イ 黒牛・黒豚・黒さつま鶏等、鹿児島県の畜産におけるブランドについて、外部講師を活用しながら学ぶ。

(3) 環境園芸科

人と自然、環境の調和を昆虫学や野外活動を通して学ぶとともに、樹木・草花の栽培、フラワーデザインやガーデニングなど、都市近郊型の園芸に関する技術を習得し、地域社会の発展を担う職業人を育成する。

4 出願資格

(1) 次のいずれかに該当するものとする。

ア 令和7年3月に中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中学部（以下「中学校」という。）を卒業又は修了（以下「卒業」という。）する見込みの者

イ 中学校を卒業した者

ウ 学校教育法施行規則第95条に該当する者

(2) 本校が示す育成したい生徒像・求める生徒像を理解し、当該学科で学ぶ意欲を持つ者

(3) 本校を志願する動機や理由が適切であると認められる者

(4) 本校に入学する意思が確実であると認められる者

(5) 農業に対する適性及び興味・関心を有する者

(6) 本校の教育を受けるにふさわしい学業成績である者

5 出願期間

令和7年1月21日（火）から1月27日（月）正午（必着）までとする。

受付時間は、締切日を除き、平日の午前8時30分から午後4時30分までとする。

6 出願先

鹿児島県立市来農芸高等学校（〒899-2101 鹿児島県いちき串木野市湊町160番地）

7 出願手続及び留意事項

(1) 推薦入学志願者は、推薦入学願書を出身中学校長を経て本校校長に提出する。推薦入学願書は、本校の定める推薦入学願書（左上肩に「自己推薦」と朱書きされたもの）を用いる。

(2) 入学検定料として、推薦入学願書の右上肩に2,200円分の鹿児島県の収入証紙を貼付する。また、写真（上半身、無帽、正面向き、縦4cm×横3cm）1枚を受検票の所定の欄に貼付する。

(3) 中学校長は、推薦入学志願に必要な次のア～エの書類を出願期間内に本校校長に提出する。

ア 推薦入学願書 本校所定のもの

イ 志望理由書 県教育委員会が定めた様式のもの（様式10-2）

ウ 調査書 県教育委員会が定めた様式のもの（様式4-1又は4-2）

エ 推薦入学者選拔出願者総括表 県教育委員会が定めた様式のもの（様式2-2）

(4) 出身中学校長は、身体的障害等のため受検上何らかの措置を必要とする入学志願者がいる場合は、出願手続と同時にその旨を本校校長に申し出る。

- (5) 特別な理由等で年間の欠席日数が30日以上の入学者志願者については、自己申告書(様式20)を出身中学校長を経て、本校校長に提出することができる。
- (6) 県外から志願する場合は、「県外公立高等学校志願についての証明書」(様式19)を本校校長に出願時に提出すること。ただし、様式19に準じたものであれば、各都道府県、市町村教育委員会等で定めたものでよい。
- (7) 郵送により提出する場合は、角形2号封筒で簡易書留とし、返信用封筒を同封する。返信用封筒は、長形3号で受検票送付先の郵便番号・住所・名前を記入し、切手を貼ったものとする。返信用封筒に貼る切手は簡易書留料金を合わせた金額になる(通常は110円＋350円)。

8 面接及び作文、適性検査

- (1) 期 日 令和7年2月4日(火)
- (2) 場 所 鹿児島県立市来農芸高等学校
- (3) 日 程 9:00 本校事務室前に集合
9:30～10:20(50分) 作文(600字以上、700字以内とする。)
10:30～11:20(50分) 適性検査
11:30～ 面接(個人面接)
- (4) 携 行 品 受検票、筆記用具、上履き
- (5) 適性検査
ア 適性検査は学科試験とする。
イ 試験科目は数学、専門(理科、技術・家庭)の2科目とする。
ウ 出題内容は中学校の学習指導要領の内容をこえないものとする。ただし、理科は第2分野から、技術・家庭は技術分野の内容B「生物育成の技術」から出題する。
エ 基礎学力を問う出題、農業全般への興味・関心を測る出題とする。
オ 試験時間は数学、専門(理科、技術・家庭)を合わせて計50分とする。
カ 配点は数学30点、専門(理科30点、技術・家庭30点)の計90点満点とする。

9 選抜の方法

選抜は受検生から中学校長を通じて提出された志望理由書及び中学校長から提出された調査書と、本校で実施する作文、適性検査及び面接等の結果を総合して行う。

10 選抜結果の通知及び発表等

- (1) 推薦入学者選抜の結果については、令和7年2月10日(月)に中学校長宛て電話で連絡するとともに、推薦入学者選抜結果通知書(様式11)及び推薦入学許可予定通知書(様式12)を送付する。
- (2) 推薦入学許可予定者については、本校における入学者選抜学力検査は行わない。
- (3) 推薦入学許可予定者の合格者発表は、令和7年3月13日(木)午前11時以後、本校事務室前及び本校公式ホームページにて受検番号で行う。
- (4) 推薦入学許可予定者は、令和7年2月13日(木)正午までに入学確約書(様式14)を本校の校長宛て提出することとし、原則として、本県公立高等学校入学者選抜学力検査を受検することはできない。
- (5) 合格者は、令和7年3月14日(金)午前9時15分、保護者同伴で本校体育館に集合すること。当日は、入学に必要な書類の配布、教科書販売(10,000円程度)、体育服・実習服等の試着を行う。
- (6) 選抜の結果不合格になった者は、改めて本県公立高等学校入学者選抜学力検査を受検することができる。
- ア 本校の推薦入学者選抜と同じ学科を志願する者は、推薦入学者選抜の受検票を出願期間内に本校に提出し、改めて受検票の交付を受ける。この場合、入学願書、調査書等の提出及び入学検定料の納入は必要としない。
- イ 本校を志願するが、推薦入学者選抜とは別の学科を志願する者は、アの手続をとった上で、出願変更期間内に出席変更の手続をとるものとする。この場合、入学検定料の納入は必要としない。
- ウ 本校と異なる高等学校を志願する者は、アの手続をとった上で、出願変更期間内に出席変更の手続をとるものとする。この場合、入学検定料の納入が必要となる。

11 双葉寮

本校には寮があり、入学後は農業科、畜産科の全生徒が1年間入寮することになる。なお、環境園芸科の生徒は希望者のみの入寮とする。

入試に関する問い合わせ先

〒899-2101 鹿児島県いちき串木野市湊町160番地
鹿児島県立市来農芸高等学校
電 話 (0996) 36-2341
F A X (0996) 36-5035